

補助金評価シート

| | | | | | | | | |
|-----------------------|---|------|------|--------------|------|-----------|----|-----------|
| 区分 | 重点 重点以外 | 補助根拠 | 法令補助 | その他補助 | 開始時期 | 平成30年4月1日 | 終期 | 令和3年3月31日 |
| 補助事業名 [下段に制度概要を記載] | 食の新潟国際賞財団補助金 食に関して国際的な貢献をした個人・団体を顕彰する「食の新潟国際賞」の選考などに係る経費の一部を、運営組織に対して補助する。 | | | | | | | |
| 款・項・目 | 農林水産業費・農業費・農業総務費 | | | | | | | |
| 所属等 | 農林水産部 食と花の推進課 電話 025-226-1841 | | | | | | | |

| 年 度 | | 平成30年度（1年目） | | 令和元年度（2年目） | | 令和2年度（3年目） | |
|---------------|--|--|---|---|--|------------|--|
| 予算額等の推移 | 予算(千円) | 5,000 | | 5,000 | | 5,000 | |
| | 決算(千円) | 5,000 | | 5,000 | | 5,000 | |
| 補助率 | | 10/10 | | 10/10 | | 10/10 | |
| 目 標 | | <p>「食の新潟国際賞」を通じ、食に関する国際拠点都市として「食の新潟」の世界的な認知度向上を目指す。</p> <p><目標が数値でない場合の評価方法> 「食」に関する国際的、人的、組織的ネットワーク構築と情報の発信・集積及びその活用を効果的に行うことができたか。</p> | | | | | |
| 目標に対する達成度（指標） | 達成率100%以上 | | | | | | |
| | 達成率 80%以上 | | | | | | |
| | 達成率 50%以上 | | | | | | |
| | 達成率 50%未満 | | | | | | |
| | 目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください | <p>第5回の食の新潟国際賞表彰式・セミナー等を開催し、農林水産省・外務省・在外公館・学会・企業等から多くの参加者を得た。</p> <p>また、食の新潟国際賞の人材・企業ネットワークを活用し、「食と健康フォーラム」「食の国際見本市」との連携で、「食」の情報発信を効果的に行うことができた。</p> | <p>第6回の顕彰に向け推薦募集に新潟県内を対象とした顕彰部門を新設し、受賞候補者の更なる掘り起こしを行うとともに、食関連情報の集積化を図った。</p> <p>また食の新潟国際賞の人材・企業ネットワークを活用し、「食と健康フォーラム」「食の国際見本市」との連携で、「食」の情報発信を効果的に行った。</p> | <p>第6回の食の新潟国際賞表彰式・セミナー等を開催し、農林水産省・外務省・在外公館・学会・企業等から多くの参加を賜るとともに、受賞者や集積した知見を市民等に向けてウェブ配信を予定。</p> <p>また、食の新潟国際賞の人材・企業ネットワークを活用し、「食の国際シンポジウム」「食の国際見本市」との連携で、「食」の情報発信を効果的に行う。</p> | | | |
| 補助事業者による情報の公表 | ホームページ | | | | | | |

| | | | | | |
|-----|--|---|---|-----------------------------|---|
| 評価欄 | チェック | a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか | ○ | e. 指標の推移が維持・向上しているか | ○ |
| | | b. 補助率は1/2以内か | × | f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか | ○ |
| | | c. 補助額が5万円以上になっているか | ○ | g. 目標は数値化されているか | × |
| | | d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか) | × | h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か | × |
| | ×になった項目に対する今後の取組 | <p><a～fにおける取組> 本事業は、2年で1期の取り組みであり、推薦募集・選考を行う準備年と、表彰式・講演会を行う事業年となっている。そのため、準備年は事業費1千万円規模、表彰年は事業費3.5千万円規模となり、2年で1期の取り組みであることを踏まえると実質の補助率は25%程度となる。今後とも適正な経費執行に努める。</p> <p><g～hにおける取組> 「食の新潟国際賞」は、食に関する貢献や業績に対して顕彰するものであり、その賞を通じ「食の新潟」の認知度を高めるものだが、売り上げやイベントの参加者では認知度の把握が難しいため、数値目標は設定しない。</p> | | | |
| | 目標未達成の原因分析 | <期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> | | | |
| | <p>① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止</p> <p>①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 本事業は数値で評価できるものではなく、「食の新潟国際賞」を通じ、食に関する国際拠点都市として「食の新潟」の世界的な認知度向上を目指すものである。本事業で集積した情報、構築した人材・企業のネットワークを活用し、ほかの事業との連携により食関連産業への貢献に取り組むとともに、受賞者や財団会員からの講演やセミナーなどで集積した知見を、市民向けに還元していく。</p> | | | | |